

## クレジットカード決済システムのセキュリティ対策強化検討会

## 1. 開催趣旨

昨今、電子商取引及びキャッシュレス決済の普及に伴い、クレジットカード決済市場の規模が増加する一方、サイバー攻撃の増加等を背景に、クレジットカードの不正利用被害額が過去最高となっている。また、クレジットカード決済機能の分化により多様なプレイヤーがクレジットカード決済網に関与していく傾向にある。これらの状況を鑑み、安全・安心なクレジットカード決済を確保するための在り方の再考が求められている。

産業構造審議会第30回割賦販売小委員会（令和4年6月2日）においても、クレジットカード業界をめぐる課題として、セキュリティ対策については優先して取り組んでいくべき課題と示されたところである。そこで、同委員会で報告された「クレジットカードシステムのセキュリティ対策の更なる強化に向けた方向性」を踏まえながら、具体的な取組について、技術的な観点も含めより詳細に議論していくこととする。令和4年夏より、「クレジットカード決済システムの対策強化検討会」（以下「検討会」という）を開催し、令和5年年初を目途に結論を得る。

## 2. 主な検討事項

- (1) クレジットカード番号等の漏えい防止の強化
- (2) クレジットカード番号等の不正利用防止の強化
- (3) クレジットの安全・安心な利用に関する周知・犯罪の抑止 等

## 3. 委員等

- (1) 検討会の委員は、資料3のとおり。
- (2) 検討会に座長を置き、座長は事務局よりあらかじめ指名する者とする。

## 4. 事務局

検討会の庶務は、経済産業省商取引監督課において処理する。

今後の予定

第1回（8月4日）：最近の漏えい事案・今後の検討に向けて（自由討議）

第2回（9月）：クレジットカード番号等の漏えい防止の強化①

第3回（9月～10月）：クレジットカード番号等の不正利用防止の強化①

第4回（10月～11月）：クレジットカード番号等の漏えい防止の強化②  
クレジットカード番号等の不正利用防止の強化② 等

第5回（12月）：とりまとめに向けた骨子

第6回（12月～1月）：とりまとめ